下水道耐震2014指針(管本体)

土木・建築設計計算　SUCCES

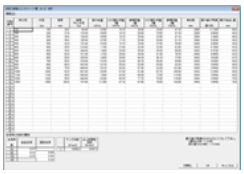
下水道耐震2014指針対応/2015計算例対応
公益社団法人 日本下水道協会「下水道施設の耐震対策指針と解説 2014年版」および「下水道施設耐震計算例」（2015年版）に準拠し、新設および既設の下水道管において、レベル1地震動、レベル2地震動の耐震照査を行います。自治体によって異なる係数の入力も可能です。

製品特長

プログラムの詳細

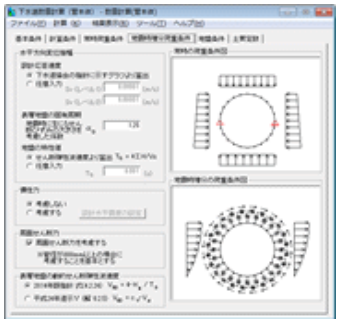
■管きょ材料のマスター登録・編集
管きょ材料は下水道協会規格を登録してあります。特殊な管材を登録・編集も可能です。

■管きょ材料の選択
マスターデータから、材質・口径を選択すると材料緒元がデータセットされます。変更も可能です。



■周面せん断力、表層地盤の動的せん断弾性波速度
周面せん断力は、800mm以上は初期値として自動的にセットしますが、管径に関わりなく考慮のON,OFFが可能です。
また、表層地盤の動的せん断弾性波速度は、2014年版指針、平成24年道示から選択可能です。
鉛直度圧は、「直土圧」「テルツァギーのゆるみ土圧」より選択が可能です。

■埋戻し土
土圧、地盤反力係数及び周面せん断に埋戻し土の土質定数を用いることが可能です。



■動的ポアソン比、せん断弾性波速度
動的ポアソン比の自動セット機能、せん断弾性波速度の自動計算が可能です。
また、表層地盤の動的せん断弾性波速度は、2014年版指針、平成24年道示から選択可能です。

■結果の自動作図
数値結果にプラスして、自動作図してプリントできます。。

▶ 参考文献

公益社団法人日本下水道協会 「下水道施設の耐震対策指針と解説2014年版」
公益社団法人日本下水道協会 「下水道施設耐震計算例」（2015年版）

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS	Microsoft Windows 11,10 ※Windows動作保証の最新情報はこちら	ハードディスク	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境
メモリ	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境	ディスプレイ	1280×1024以上が表示可能なもの

情報サービス コンサルタント KTS
Knowledge Technology Science

※記載の内容は今後予告なく変更する場合がございます。
※記載の会社名・商品名は各社の商標もしくは登録商標です。